

平成 30 年度 臭気判定士会定期総会

日時：平成 30 年 5 月 14 日（月）15：00～16：30

場所：会議室内海（水道橋）

出席者：理事 6 名、監事 1 名 他正会員 7 名（合計 14 名）

1. **開会宣言**：出席者数 14 名、委任状提出者 87 名で合計 101 名。会員総数 151 名（5 月 14 日現在）の過半数以上出席。会則 27 条の規定により当総会は成立した。
2. **会長挨拶**：祐川会長より次のとおり開会の挨拶があった。本年度は当会発足後 16 年度目となる。事務所を移転してからは 12 年目となる。今年度は寄付金に係る臭気判定士試験問題回答解説集の売上が大幅に減少したが講習会収入が前年度より増えたため、年度内収支の赤字幅を抑えることが出来た。会員数は減少傾向にあったが 150 名程度で安定しそうな傾向が出てきた。なおの悩み相談対応について、前年同様 2 件であった。意見交換会について、第一回テーマ「においシミュレーター活用について」を開催した。第二回は諸事情にて開催できなかった。当会の活動をより発展させるため、これまでに以上に会員諸氏の協力が必要である旨、挨拶があった。
3. **議長選出**：会則 26 条により基づき、祐川会長が選出された。
4. **議事報告**：
 - 1) 第 1 号議案「平成 29 年度事業報告及び収支決算報告」：資料 1～4 と別紙「寄付額に関する補足説明書」を用いて事務局より説明された。“事業報告”“収支報告書”“ゆうちょ銀行通帳”“みずほ銀行通帳”“現金出納帳”“各種証書”など関係書類の内容は適正かつ正確なものと同認められる旨、中後監事より監査報告が行なわれた。特に異議なく当議案は承認された。
 - 1) 会員数：29 年度中入会者 3 名。30 年度より入会者 1 名。30 年度より退会する者 1 名。音信不通者 1 名。現時点における会員総数は 151 名（149+4-2）となった。賛助会員は 29 年度より 1 社が入会し 7 社となった。
 - 2) 総会及び運営に関する会議の開催報告がなされた。
 - 3) 意見交換会の開催状況について説明された。
 - 4) 会員への技術支援について、実施報告がなされた。
 - 5) においの悩み相談への対応状況について報告された。
 - 6) 臭気判定士試験回答解説集の売上げ状況、受験対策講習会の実施状況報告がなされた。
 - 7) 対外支援（大同大学での講義）の状況報告がなされた。
 - 8) 会計報告。研究会からの寄付額が予算額より約 15 万円不足したが、その他経費節減で、次期繰越金は約 10 万円の減額で収まった。（当初予算約 60 万円→50 万円）

- Ⅱ) 第2号議案「平成30年度事業計画及び予算」：資料-4（予算項目）を用いて、事務局より内容が説明された。特に異議、質問はなく承認された。
- Ⅲ) その他、遠藤孝二氏より「解説 悪臭防止法」が出版されているとの紹介あり。判例が記載されているとのことである。内容を吟味、その他開催条件を調整し意見交換会のテーマとするかどうか、検討することとなった。

5. 議事録署名人

議長より岩上理事と久保田理事が推薦され、承認を得られたので両名にお願いすることとなった。

この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人において下記のとおり署名捺印する。

平成30年5月14日

議長 祐川 英基 印

議事録署名人 久保田 はる子 印

議事録署名人 岩上 伸介 印

※本議事録を印刷した文書は、各署名人の押印をしたものを臭気判定士会で保管しています。